



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月8日

上場会社名 日本KFCホールディングス株式会社
 コード番号 9873 URL <http://japan.kfc.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 正樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 金原 俊一郎

TEL 045-307-0700

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	17,717	14.9	951		1,039		701	
2019年3月期第1四半期	15,420	18.7	515		447		324	

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 720百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 347百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	31.36	
2019年3月期第1四半期	14.51	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	37,388	21,544	57.6	963.94
2019年3月期	38,420	21,385	55.7	956.80

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 21,544百万円 2019年3月期 21,385百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		25.00		25.00	50.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,400	0.1	1,500	32.0	1,400	52.9	1,000	51.4	44.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、算出していないため記載しておりません。詳細は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	22,783,000 株	2019年3月期	22,783,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	432,119 株	2019年3月期	432,119 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	22,350,881 株	2019年3月期1Q	22,350,941 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善などにより緩やかな回復傾向にあるものの、米国・中国間の貿易摩擦問題への警戒感や金融資本市場の変動など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

外食産業におきましても、生活防衛意識の高まりを背景として、業種を超えた激しい顧客獲得競争にさらされ、加えて労働力不足に伴う人件費や物流費の高騰により厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社グループでは、中期経営計画『創業50周年に向けて』（2018年度-2020年度）の2カ年目に突入し、“おいしさ、しあわせ創造”の経営理念の下、主力のケンタッキーフライドチキン（KFC）においては、「原点回帰」「お客様目線（現場目線）」「人材育成」の3つを基本テーマに掲げ、持続的なブランド価値向上を図っております。

前年度に引き続き、日常利用の促進を目的とした割安なセットメニューと新商品施策を並行して訴求していくことで、当第1四半期連結累計期間につきましても、チェーン売上高及び客数が大幅に増加いたしました。

割安なセットメニューは、「オリジナルチキン」をより日常的にご利用いただくために、500円ランチのミールや、夕食の食卓のごはんのおかずとしての利用をご提案いたしました。また、創業49周年を記念した「創業記念パック」を6月から期間限定で発売し、お客様に感謝の気持ちを伝えご好評いただきました。

一方、新商品施策につきましては、4月にケンタッキー独自の「うす衣製法」で調理したパリパリとした衣が特徴の「パリパリ旨塩チキン」を発売いたしました。これまでご好評いただいている「500円ランチ」に、5月は新メニューのタコス風サンド「チキンスライダー」を加えるなど、サンドの商品も販売を強化いたしました。その他、定番商品のポテトやバンズも変更し、お客様にもっとおいしい商品を提供することに徹底的にこだわりました。

また、4月からKFCネットオーダーをリニューアルし、より簡単に事前注文が出来るようになりました。合わせてデリバリーサービスも強化してきた結果、配達代行も合わせて実施店舗は、6月末現在で196店舗になりました。前連結会計年度に完了したKFC全店舗での禁煙化によってお子様連れのお客様をはじめ、いっそう店内でおいしく安心してご利用いただけるような店舗環境をご提供し、同時に店舗従業員の労働環境改善にもつなげております。

店舗数につきましては、当第1四半期連結累計期間において7店舗（直営2店舗・フランチャイズ5店舗）を出店し、1,132店舗となりました。また、改装につきましては、42店舗（直営8店舗・フランチャイズ34店舗）実施いたしました。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は177億1千7百万円（対前年同四半期14.9%増）、営業利益は9億5千1百万円（前年同四半期は営業損失5億1千5百万円）、経常利益は10億3千9百万円（前年同四半期は経常損失4億4千7百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億1百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失3億2千4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の連結財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は10億3千1百万円減少し、373億8千8百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少7億6千3百万円、有形固定資産の減少1億8千5百万円、無形固定資産の減少1億1千6百万円及び長期繰延税金資産の減少1億9千万円等によるものであります。

負債は11億9千万円減少し、158億4千3百万円となりました。その主な要因は、未払法人税等の減少7億7千9百万円等によるものであります。

純資産は215億4千4百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億5千9百万円増加し、自己資本比率は57.6%となっております。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上7億1百万円及び剰余金の配当による減少5億6千万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、年間で業績管理を行っているため算出しておらず、通期業績予想のみを算出、開示しております。

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月8日に公表しました「2019年3月期決算短信」に記載の2020年3月期の通期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,267	12,504
売掛金	4,269	4,294
商品	412	428
原材料及び貯蔵品	74	76
前払費用	387	514
短期貸付金	0	1
その他	877	829
貸倒引当金	△93	△19
流動資産合計	19,196	18,628
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,200	3,162
土地	1,981	1,981
その他(純額)	1,292	1,144
有形固定資産合計	6,474	6,288
無形固定資産		
のれん	32	30
ソフトウェア	1,017	935
ソフトウェア仮勘定	40	9
その他	0	0
無形固定資産合計	1,091	975
投資その他の資産		
投資有価証券	5,868	5,947
差入保証金	4,354	4,320
繰延税金資産	1,279	1,089
その他	207	188
貸倒引当金	△51	△50
投資その他の資産合計	11,658	11,495
固定資産合計	19,223	18,759
資産合計	38,420	37,388

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,664	6,620
未払金	2,967	3,071
リース債務	519	436
未払法人税等	999	220
未払費用	349	270
賞与引当金	552	73
役員賞与引当金	48	-
資産除去債務	5	2
その他	1,115	1,415
流動負債合計	13,222	12,111
固定負債		
リース債務	189	137
退職給付に係る負債	2,031	2,025
株式給付引当金	32	32
ポイント引当金	41	40
資産除去債務	1,119	1,120
繰延税金負債	5	5
その他	392	369
固定負債合計	3,812	3,731
負債合計	17,034	15,843
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,297	7,297
資本剰余金	10,430	10,430
利益剰余金	4,473	4,614
自己株式	△887	△887
株主資本合計	21,314	21,454
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118	126
為替換算調整勘定	△1	△1
退職給付に係る調整累計額	△45	△34
その他の包括利益累計額合計	71	90
純資産合計	21,385	21,544
負債純資産合計	38,420	37,388

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	15,420	17,717
売上原価	8,860	9,939
売上総利益	6,560	7,777
販売費及び一般管理費	7,075	6,826
営業利益又は営業損失(△)	△515	951
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
受取賃貸料	60	57
業務受託手数料	61	-
持分法による投資利益	2	67
その他	1	7
営業外収益合計	126	133
営業外費用		
支払利息	5	3
店舗改装等固定資産除却損	3	0
賃貸費用	41	39
その他	8	1
営業外費用合計	58	44
経常利益又は経常損失(△)	△447	1,039
特別利益		
店舗譲渡益	57	40
固定資産売却益	1	-
特別利益合計	58	40
特別損失		
固定資産除却損	1	0
固定資産売却損	0	-
減損損失	-	6
特別損失合計	2	6
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△391	1,074
法人税、住民税及び事業税	34	192
法人税等調整額	△102	180
法人税等合計	△67	373
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△324	701
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△324	701

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△324	701
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34	7
為替換算調整勘定	4	0
退職給付に係る調整額	7	11
その他の包括利益合計	△23	19
四半期包括利益	△347	720
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△347	720
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。